

見積業者選定経過書

1 業務名	令和5年度農村型地域運営組織（農村RMO）伴走支援事業委託業務
2 応募者数	2者
3 評価会議の構成 座長 座長代理 構成員	構成員5名 座長 農村振興課長 座長代理 農村振興課企画幹兼課長補佐 構成員 農村振興課企画幹兼担い手育成係長 農村振興課地域営農係長 農村振興課中山間農村・金融係長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位） 評価点集計結果（費用）	株式会社時事通信社 73.2点 5名中5名が1位とした。 費用の上限額以内に収まっている。
6 企画提案を求める具体的内容	（1）業務の実施内容 農村RMOコーディネーターの配置、伴走支援活動の内容や方法等 （2）業務の実施方法 業務の運営体制、実施スケジュール等 （3）自由提案（任意）
7 企画提案で評価された点	本業務の目的及び内容等の理解度が高く、提案内容の着眼点が優れている点、伴走支援活動の内容や提案等が支援対象地域の実施計画書の実現及び将来ビジョン策定に繋がる点が期待できる点などが高く評価された。
8 総合的判断	最も高い点数を獲得した株式会社時事通信社を、最も優れた提案を行った者として見積業者に選定する。

## 企画提案の選定基準

評価項目	評価内容	配点
1 業務の内容 (60点)	本業務の目的及び内容等の理解度が高く、提案内容の着眼点が優れているか。	10点
	伴走支援事業の内容や提案、コーディネーターの選定等が、住民主体による活動が将来にわたり継続できる農村RMOづくりに寄与することが期待できるか。	20点
	伴走支援活動の内容や提案、コーディネーターの選定等が、支援対象地域の実施計画書の実現及び将来ビジョン策定に繋がることを期待できるか。	30点
2 業務の実施体制 及び業務実績 (20点)	コーディネーターや担当者の運営体制が明確に構築され、運営スケジュール、業務実施方法等について、円滑かつ効果的な業務運営が期待できるか。また、個人情報の管理が徹底されているか。	10点
	類似業務の履行実績を十分に有し、円滑な業務運営が期待できるか。	10点
3 県内企業・団体 (10点)	長野県内、特に小谷村、栄村又は長野市内に、本店、支店又は営業所などを有する者であるか。	10点
4 業務に要する経費 (10点)	積算の考え方は妥当であるか。	10点
合 計		100点